

日本学術会議地球惑星科学委員会 IUGG 分科会（第 24 期・第 3 回）議事録

日時：2018 年 11 月 28 日（水）15:00~16:40

場所：日本学術会議 6-A(1)会議室

出席者：小池俊雄、佐竹健治、中島映至、中田節也、中村卓司、古屋正人*、山形俊男（*スカイプ出席）

欠席：東久美子、辻村真貴、中村尚、橋本学

議事

1. IUGG 分科会の活動報告と IUGG の動向（資料 2-1）

中田委員長から、以下の通り報告があった。

- ・前回の IUGG 分科会以降、来年の IUGG 総会で表彰される Early Career Scientist Award に 2 名を推薦し、その内 1 名が受賞者に選出された。
- ・来年の JpGU に「IUGG 百周年」セッションを提案し、ユニオンセッションとして採択され、2 コマが与えられた。
- ・ウルグアイの IUGG 準会員加盟について、日本として賛成票を投じた。
- ・IUGG Year Book 2019 の日本国内委員会の体制に関する原稿（資料 2-2）を提出した。
- ・Gold medal 及び Fellow 候補者、および、IUGG の次期役員候補者の推薦をしなかった。
- ・IUGG から次期役員候補者のリストが送られてきた（資料 2-3）。Finance Committee にはまだ 2 つ空席がある。各国内委員会からの追加推薦について依頼がある（締切 4 月 8 日）。定款によると Finance Committee のメンバー候補は Council Delegates でなければならず、通常、Council Delegate は National Committee の代表であるので、日本から推薦する場合は候補者が中田委員長のみになる。

中島委員から、IUGG の最近の動向として、Secretary general の Alik Ismail-Zade 氏が ISC の secretary になったこと、IUGG の規約の改正で Vice President が President-elect になったこと、2019 年の総会では joint symposium 数が 71 件と前回（11 件）に比べて大幅に増加していることが報告された。

2. IUGG 総会の信任状

中田委員長から、来年の IUGG 総会に各国代表として出席する際には、学術会議会長の信任状が必要であり、学術会議での手続きがあるので、代表を 2019 年 1 月初旬までに知らせるように依頼があった。現時点での日本の代表は以下の通り。

IUGG/IAVCEI 中田節也

IACS (検討中)

IAG 橋本学

IAGA 能勢正仁

IAHS 辻村真貴

IAMAS 中村尚

IAPSO (検討中) 小委員会副委員長のどちらかを予定

IASPEI 佐竹健治

3. 代表派遣について

来年度の代表派遣申請は, IUGG 総会へ出席する Council Delegate の中田委員長(1位)と, IUGG 分科会の優先順に従い, IAHS と IAGA の代表(それぞれ2位と3位)が行うこととした.

4. 加入国際学術団体活動情報調査の確認(資料3)

中田委員長から表記に関する IUGG 分科会の調査票について説明があった. 11月30日が締切なので, 追加・修正があれば, 大至急知らせしてほしいという要請があった. 来年の JpGU で IUGG のユニオンセッションを開催することを追加することにした.

5. JpGU での提案セッション(資料4)

中田委員長から, 以下の通り報告された. 「100周年を迎える IUGG への日本の貢献」というセッションを提案したところ, ユニオンセッションとして採択され, 5月30日午前中の2コマが割り当てられた. 一人15分で12講演の予定である. ユニオンセッションは招待講演者の制限がないので, すべてを招待講演とすることも可能である. IUGG Secretary General の Alik Ismail-Zade を招待することになった. 河野 長元 IUGG 会長に招待講演が可能かどうかを中田委員長が問い合わせることにした. 12月17日が招待講演者登録(web上に表示される)の締め切りである.

他の講演者については, 委員で分担して, アソシエーション毎に重複がないように発表者を決めることとなった. 各アソシエーションの歴史, 現在のトピックス, 日本の貢献, IUGG の必要性について述べる事が期待されている.

6. 各小委員会の活動

・中田委員長(東委員代理)から IACS 小委員会について報告があった(資料5-1). 12月

に第1回小委員会が開催される予定。

・古屋委員から IAG 小委員会について報告があった(資料 5-2)。10月に第2回小委員会が開催された。

・中村委員から IAGA 小委員会について報告があった(資料 5-3)。4月に第1回小委員会が開催された。

・小池委員から IAHS 小委員会について報告があった(資料 5-4)。12月に第1回小委員会を開催予定。

・中島委員から IAMAS 小委員会について報告があった(資料 5-5)。10月に第2回小委員会が開催された。

・山形委員から IAPSO 小委員会について報告があった(資料 5-6)。5月に第1回小委員会が開催された。

・佐竹委員から IASPEI 小委員会について報告があった(資料 5-7)。10月に第2回小委員会が開催された。

・中田委員長から IAVCEI 小委員会について報告があった(資料 5-8)。9月に第2回小委員会が開催された。

7. その他

中田委員長から、次回は来年度の初めを予定しているとの説明があった。本日の宿題(IUGG 総会で各アソシエーションの代表者, JpGU での発表者)について、中田委員長に知らせるよう、依頼があった。

資料 1 IUGG 分科会 24 期第 2 回議事録

資料 2-1 IUGG 分科会活動報告

資料 2-2 2019yearbook IUGG NC JAPAN

資料 2-3 IUGG 執行部候補者

資料 3 加入国際学術団体活動情報調査 IUGG 分科会

資料 4 JpGU セッション提案

資料 5-1 IACS 小委員会報告

資料 5-2 IAG 小委員会報告

資料 5-3 IAGA 小委員会報告

資料 5-4 IAHS 小委員会報告

資料 5-5 IAMAS 小委員会報告

資料 5-6 IAPSO 小委員会報告

資料 5-7 IASPEI 小委員会報告

資料 5-8 IAVCEI 小委員会報告